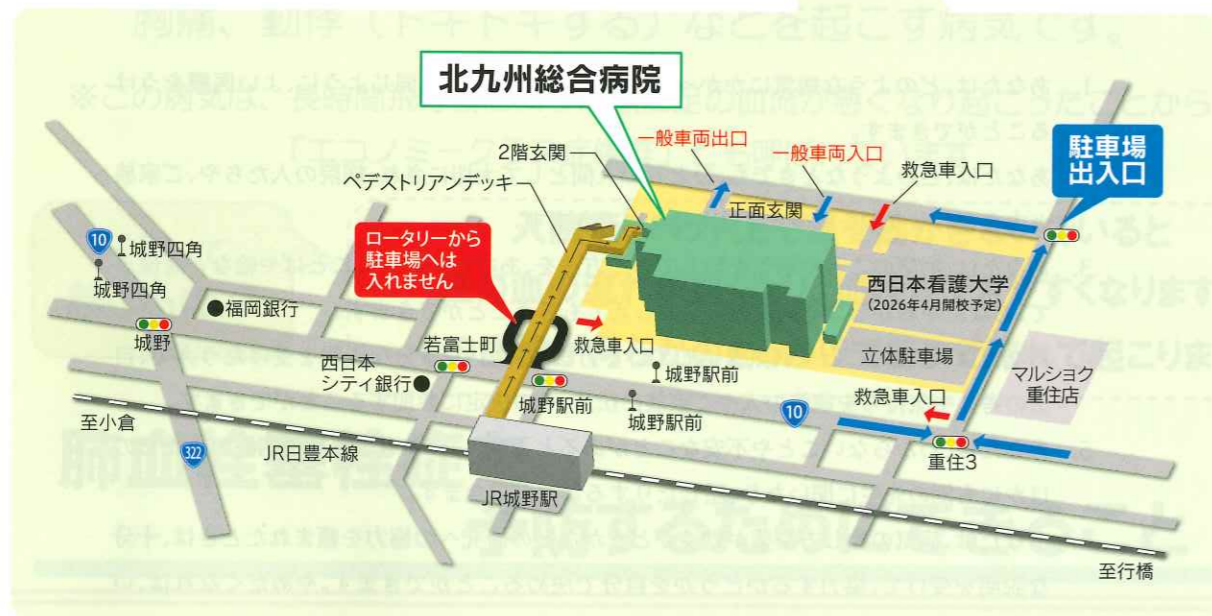


入院のご案内

よりよい入院生活のために

交通アクセス



「入院のご案内」は、北九州総合病院に入院される際の手続きや、入院生活に必要なことを記しています。入院される患者さまはもちろん、ご家族の方も必ずお読みください。入院時には、指示のあったものの他、このパンフレットも必ずお持ちください。

Access

- 【JR】**
 - JR城野駅下車
北口のペDESTリアンデッキを通り、2階入り口へお進み下さい。
- 【バス】**
 - 湯川方面から城野駅前まで
バス系統No.10・11・14・15・17・18をご利用下さい。
 - 三萩野方面から城野駅前まで
バス系統No.3・10・11・14・15・17・18をご利用下さい。
 - 北方・守恒方面から城野駅前まで
バス系統No.12をご利用下さい。
- 【車】**
 - マルシヨク重住店さん側の指定出入りにそって、駐車場へお進み下さい。
 - 紫川インターを降りて城野方面に左折。片野交番前を右折して最初の信号(片野四丁目)を左折し直進。
※紫川インターより約7分
- 【モノレール】**
 - 北九州モノレール「片野駅」下車
 - 片野駅のバス停から城野駅前まで
バス系統No.10・11・14・15・17・18をご利用下さい。

(2023年10月1日現在)

入院日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

時間 _____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分

- 場所 患者支援センター
 救急外来
 ()
 にお越しください。

社会医療法人 北九州病院
北九州総合病院

救命救急センター / 地域災害拠点病院 / 地域医療支援病院

〒802-8517 北九州市小倉北区東城野町1-1 TEL093(921)0560 FAX093(922)7208

社会医療法人 北九州病院
北九州総合病院
 「ひと・まち・いのち」のすぐそばに

《理念》

北九州総合病院は、「安全かつ適切な医療」「患者本位の医療」を実践し、健全なる地域社会の実現に貢献します。

《基本方針》

1. 24時間体制の救命救急医療
2. 質の高い、根拠に基づく医療
3. 説明と同意に基づく医療
4. 地域社会に開かれた医療
5. 次代の医療を担う人材の育成

《患者の皆様の権利》

私たちは、医療・看護の中心である患者の皆様へのよき支援者としてありつづけるために、「患者の皆様への権利」を宣言いたします。

1. 個人としての人格・価値観が尊重されます。
2. 平等で良質・安全な医療・看護を受けることができます。
3. 自己に関する診療情報の提供を受けることができます。
4. 医療・看護の内容について十分な説明を受けることができます。
5. 自身の意志に基づいて、医療・看護の内容を選択することができます。
6. 検査・治療計画等についてセカンドオピニオンを求めることができます。
7. 個人情報ならびにプライバシーは保護されます。
8. 小児患者、認知症患者、障害者、精神疾患を有する患者に関しては、自己の能力が許す最大の範囲において病状説明を受ける権利を有します。

《患者の皆様への責任》

患者の皆様には、最適な医療・看護を受けるために守っていただく責任があります。

1. 医療従事者と力を合わせて医療に協力していただきます。
2. 医療・看護に必要な情報を病院に提供していただきます。
3. 病院の規則および治療上の指示を守っていただきます。

《個人情報保護の取り組みについて》

患者さまおよび利用者の方が安心して北九州病院グループをご利用いただけるよう、個人情報の取り扱いについては、下記の基本方針に基づいた厳重な管理を行っています。

1. 患者さま及び利用者の方の人格尊重の理念の下に個人情報を取り扱います。
2. 個人情報を厳格に取り扱うため、各関係法令に定める守秘義務及び個人情報保護法を尊重します。
3. 個人情報保護に関する責任者を置き、個人情報保護のための組織を確立して安全管理措置を徹底します。
4. 個人情報の開示を求められた場合はこれに努めます。
5. 個人情報の第三者への提供については、法令及び利用目的に定める場合とし、これ以外の場合には患者さま及び利用者の方の同意を得るものとします。
6. 個人情報に関する窓口を設置し、個人情報の利用についての申出・相談・苦情等に応じます。



INDEX

院内マップ	02
入院の申し込み	06
入院される患者さまへのお願い	06
入院当日の手続きは	08
入院時にお持ちいただくもの	09
入院中に守っていただく院内の規則について	10
安全な医療を受けるために	11
入院中のお願い	12
面会時間・駐車場について	13
患者相談窓口のご案内(医療全般・医療安全・治療費・苦情など)	14
入院の費用	15
退院の手続き	17
診断書・証明書等の発行について	18
療養の給付と直接関係ないサービスの利用について	19
入院誓約書、身元引受け・連帯保証確認書記入上のお願い	19

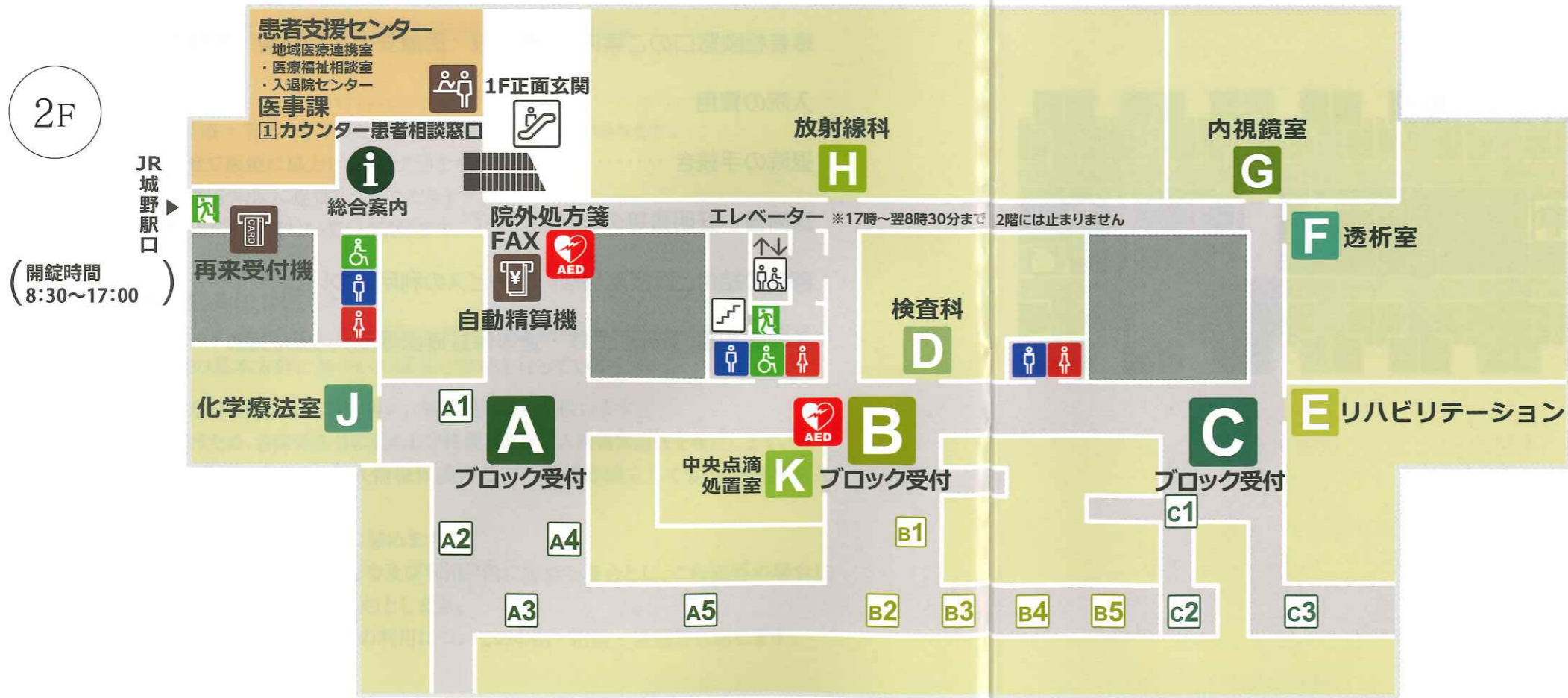
院内マップ(1F-2F)



●サービス施設のご案内

〈コンビニエンスストア〉ローソン 北九州総合病院店
 【店休日】年中無休
 【ご利用時間】
 平日/7:30~20:00
 土日祝/8:00~19:00
 【店舗TEL】093-923-5011

〈ATM〉西日本シティ銀行
 【ご利用時間】
 平日/7:30~20:00
 土日祝/8:00~20:00
 【お問合せ先】西日本シティ銀行ATMサービスセンター
 0120-252-557



- ### 診療科別ブロック受付のご案内
- A**
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
 - 脳神経外科・心療内科
 - 整形外科
 - 形成外科
 - 麻酔科(術前外来)
 - 総合外科
- B**
- 泌尿器科
 - 総合内科・脳神経内科
- C**
- 婦人科(ウロギネ外来)
 - 産科
 - 小児科

院内マップ(4F-7F)

各病室に避難経路図が掲示してありますので、入院時には必ずご確認ください。



1 入院の申し込み

入院される方は、当院で診療を受け、医師から入院の指示を受けた方です。

2 入院される患者さまへのお願い

1.患者さま・ご家族の皆さまへのお願い

入院生活において、慣れない環境により院内等での転倒や、ベッド・車椅子からの転落も起こりやすい状況にあり、骨折されることがあります。また、寝たきりやご高齢、お薬の影響などで骨がとてももろくなられて、入浴、おむつ交換、体位変換等により、わずかな力が加わっても骨折される患者さまもいらっしゃいます。看護には配慮をいたしますが、ご家族の皆さまにもご理解いただきますようお願いいたします。

また、救急病院であるため、突然の病棟・病室移動があることもご了承ください。全室個室ではありませんので、多床室への入院となる場合もあります。

2.入院中の他病院受診について

診療報酬制度により、入院中は主治医が必要と認めた場合以外、原則他病院への受診はできません。患者さまの代わりにご家族の方がお薬を受け取りに行くことも同様になっております。

※やむを得ず受診が必要の際は、医師又は看護師へご相談ください。

許可無く、ご家族さま等がお薬を取りに行かれた場合、保険診療の対象とはなりませんので、全額、患者さまご自身に請求させていただきます。

3.お薬について

●「現在飲まれているお薬」と「お薬手帳」などをお持ちください。(ただしお持ちいただくお薬は2週間分までとさせていただきます。)

※お薬は内服薬、外用薬問わずお持ちください。

4.お食事について

患者さまの栄養状態を維持・改善することを目的とし、安全で喜ばれる食事の提供を心がけています。

また、可能な限り腸管を使った栄養補給と、「口から食べる力」のサポートを行います。

- 食事は、すべて病院で用意いたします。
- 朝食は8時頃、昼食は12時頃、夕食は18時頃です。
- 湯茶、水もデイルームに用意しています。
- 食事の種類によって異なりますが、朝食に牛乳が配膳される場合は固形ヨーグルトに変えることもできます。

●常食の方を対象に、朝食は洋食(パン食)を選択できるなどセレクトメニューを実施しています。セレクトメニューは1食につき165円(税込)追加となります。

※ご希望の方は病棟スタッフにお申し出ください。

●下記のアレルギ―食品については、取り除いた食事を対応します。

消費者庁表示義務8品目及び表示推奨食品20品目

表示義務	卵、乳、小麦、えび、かに、そば、落花生、くるみ
表示推奨食品	あわび、いか、いくら、カシューナッツ、アーモンド、オレンジ、キウイフルーツ、バナナ、もも、りんご、ごま、さけ、さば、大豆、牛肉、鶏肉、豚肉、ゼラチン、まつたけ、やまいも

※上記以外の食品につきましては対応しかねます。

※赤字の食品は当院の食事での提供はありません。

●下記の食品は当院の食事での提供はありません。
・生魚 ・生卵 ・グレープフルーツ ・アボカド

5.駐車場について

入院期間中、院内駐車場のご利用はできません。

自家用車で来院し、入院となった際は、できるだけ早く出庫をお願いいたします。

入院当日の割引は、2階総合案内で行います。

6.退院について

当院から紹介する退院先等に、ご同意いただければ、患者さま及びご家族さまに退院先を探していただき、原則、退院予定日にご退院いただきます。

7.その他

ネイルアートやジェルネイル、カラーコンタクト等は除去された状態でご来院ください。患者さまの状態把握や治療、検査等ができなくなる可能性がございます。

～転倒・転落の危険にご注意ください～

- 入院中は慣れない環境の上、病状や体調の変化などにより、転倒やベッドからの転落が起こりやすくなります。
- 転倒転落により、患者さんのもともとの病状とも相まって、**骨折や生命にかかわる重大な状況が発生**することがあります。
- 当院では、生活環境を整備し、転倒転落の予防に十分注意しながら、患者さんが極力自立して歩行が出来るようにと援助を心がけております。

〈注意事項〉

- *履物について … 履き慣れた「踵のある靴」をお持ちください。
※スリッパは脱げやすくお勧めしていません。
- *寝まき・パジャマの裾は、体にあった長さにしておきましょう。
- *「振り返る」「体の向きを変える」などの方向転換時に、バランスを崩しふらついて転倒することが多くみられます。ゆっくりと手すりなどにつかまりながら行いましょう。
- *ベッドからの起き上がり、夜のトイレは足元に注意してください。
- *昼間に寝てしまうと夜眠れなくなります。(トイレの回数も多くなります)
日中はなるべく起きてるようにしましょう。
- *影響のある薬剤を内服している場合、転倒・転落を起こしやすいことがあります。
不安時は、ナースコールでお知らせください。



3 入院当日の手続きは

1.入院当日は、ご指定の時間に、1階入院患者受付にお越しください。 (緊急入院・休日入院の場合は、この限りではありません)

当日の病棟の状況に応じてご協力いただきたいこと

- ・急遽ご指定の時間を変更する場合がございます
- ・病室へのご案内時間を要する場合がございます

2.入院のときに必要な書類は

- 保険証・限度額認定証・マイナンバーカード・介護保険証・その他医療証(乳幼児・重度障害など)
- 診察券
- 入院予約表
- 医療要否意見書(生活保護法による方)
- 入院誓約書
- 身元引受・連帯保証人確認書
- 療養の給付と直接関係ないサービスの利用同意書
- 退院証明書(直近3ヶ月以内に他病院で入院されていた方)

3.保険証等の確認について

保険証の内容が変更になったり、新たに医療受給者証の交付を受けた方、住所・氏名・電話(携帯)番号等に変更があった際は、入院当日の手続きの時にお申し出ください。

4 入院時にお持ちいただくもの

1.医師または看護師から指示のあったもののほか、身のまわりのものをお持ちください。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 現在服用中のお薬・お薬手帳
(2週間分まで) | <input type="checkbox"/> バスタオル・タオル |
| <input type="checkbox"/> ガウン(上着) | <input type="checkbox"/> ひげそり(電気シェーバー)
ご自身でひげそりができない方は
必ず電気シェーバーをご準備ください |
| <input type="checkbox"/> 肌着・寝まき | <input type="checkbox"/> はし |
| <input type="checkbox"/> 室内履き(履き慣れた「踵のある靴」) | <input type="checkbox"/> スプーン |
| <input type="checkbox"/> ハンガー | <input type="checkbox"/> 湯のみ |
| <input type="checkbox"/> 洗面用具 | <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー |
| <input type="checkbox"/> ボディソープ(固形以外のもの) | |
| <input type="checkbox"/> シャンプー・リンス | |
| <input type="checkbox"/> ペースメーカー手帳 | |
| <input type="checkbox"/> 義歯・補聴器等の装具類(保管用ケース) | |

※浴室には感染対策上、洗面器・足ふきマットは備え付けておりませんので、必要な方はご用意ください。

※現在、服用又は使用中のお薬、装具類は必ずお持ちください。

※手続きなどで必要な場合もありますので、念のため印鑑をお持ちください。

※持参される物は必要最低限でお願いいたします。

※盗難防止の為、多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。貴重品はセーフティーボックスを利用していただき、ご自身で管理をお願いいたします。なお、紛失・盗難について当院では責任を負いかねます。また、セーフティーボックスの鍵を紛失・破損した場合には、実費(500円(税込))をご負担いただきます。

※入院の保証金や一時金などはお預かりしておりませんので、入院当日の現金の準備は必要ございません。

2.入院時必需品(浴衣、タオル、オムツ、貸ベッドなど)はレンタル(有料)も可能です。 お申込み・お問い合わせは2階レンタルカウンターにお申し付けください。

5 入院中に守っていただく院内の規則について

1. 禁止事項

当院では患者さまの早期回復と静かで落ち着いた療養環境確保のために、院内規則で下記の事項について固く禁止しております。

入院中は療養に専念していただき、医師や看護師等の病院関係者の指示に従ってください。

※守れない場合は療養を中断し、退院していただく場合もございます。

● 飲酒

● 喫煙(電子タバコ、加熱式タバコ等も含む)

当院は、敷地内禁煙です。敷地内とは、建物のみならず、駐車場を含め病院敷地全体を示します。「禁煙も大切な治療」ですので、入院中の禁煙にご協力ください。

禁煙をお願いする場所

病院建物内、病院駐車場、玄関歩道など病院敷地内全体

※病院周辺でも、地域住民の方々のご迷惑になりますのでご遠慮ください

※ポイ捨て等は厳禁です。地域住民の方々からの苦情が多数寄せられています

禁煙をお願いする方

患者さま、およびご来院のすべての方

● 医師の許可が無い無断外出・無断外泊

※入院中は許可なく、病院敷地外へ出られません。無断外出の場合は、自己都合退院となる場合がございます。

また、無断外出中に起こった事象について、当院は一切の責任を負いません。

● 消灯時間は21時30分です。

※20時から翌朝7時30分まで、エレベーターホールは施錠します。

フロアーから出ることはできません。

● 多額の現金、貴重品の持ち込み

盗難が発生した場合、当院は責任を負いかねます。

● 大声・暴言・暴力・強要

病棟では多くの患者さまが療養中です。お静かにお願いいたします。

● 治療に支障をきたす行為

飲酒・無断外泊・暴言・暴力・喫煙・セクハラなど、他の患者さまに迷惑のかかる行為や、院内の秩序を乱す迷惑行為が生じた場合は昼夜を問わず退院していただきます。

● 火気(ライター等)、その他危険物の持ち込み

● 各種勧誘

● 許可が無い、病院内での撮影・録音行為、Facebook、X、ブログなどのSNSに投稿する行為

● 病院職員へのお心づけは、固くお断りしております。

6 安全な医療を受けるために

1. 「お名前(フルネーム)」と「生年月日」の確認にご協力ください

- 職員は、さまざまな場面で「お名前(フルネーム)」や「生年月日」を確認いたします。
- 診察室や検査室に入ったとき、採血や点滴の前などに、職員が「お名前(フルネーム)」と「生年月日」をお尋ねしています。その時は患者さんご自身でお名乗りください。
- 渡されたお薬・食事・書類など、「お名前(フルネーム)」や「生年月日」に間違いはないか、ご自身でもご確認をお願いいたします。

2. リストバンド装着にご協力ください

- 当院に入院される患者さんには、リストバンドを装着していただいています。
- リストバンドには「お名前(漢字とカナ)」「生年月日(西暦)」「患者ID」「バーコード」が表示されています。
- 注射、輸血、手術、検査などの場面で、患者さんの誤認を予防し治療が安全に行われることを目的としています。ご協力をお願いいたします。

3. アレルギーの経験をした方はお知らせください

- 「食物」「お薬・注射点滴」「造影剤」「輸血」「金属」などにより、痒み・発疹、顔のほてり、めまい、くしゃみ、吐き気などの症状を経験された方は、医師・看護師または薬剤師にお知らせください。

4. 感染防止にご協力ください

- 咳や熱のある方は、入院中でもマスクの着用をお願いしています。
- 咳や熱のある方の面会は、ご遠慮ください。
- 院内に設置している手指消毒薬は、適宜ご利用ください。

5. 診療に関する考えや希望をはっきり伝えましょう

- 診療や医療者の説明がご自身の考えと違うなど、気になることは、医師または看護師に遠慮なくお話しください。
- 容態が急に悪化した場合は、救命医療が優先されます。ご自身の意思表示が明確な場合は、その意思が尊重されます。意思表示が困難な場合は、ご家族にご希望を確認いたします。

6. わからないことはそのままにしないで、必ず確認しましょう

- 検査・診断・治療などでわからないことは、医師または看護師に遠慮なくお話しください。
- 医師または看護師などに聞きたいことは、あらかじめメモにしておくとう便利です。

7. 肺血栓塞栓症(エコノミークラス症候群)予防について

- P20に簡単に自分で出来る予防運動のご案内などを掲載しています。ご参照ください。

7 入院中のお願い

- 医師や看護師からの指示は、必ずお守りください。
- 付添い
病状などでご家族が希望される場合は主治医の許可が必要ですので、医師または看護師にご相談ください。
- 洗濯は、病棟の洗濯機、乾燥機をご利用ください。(有料)
※洗濯 1回100円(税込)、乾燥 30分100円(税込)
※洗剤・柔軟剤はご用意ください。
※ランドリーの利用時間(9:00~19:00)
- **治療に専念していただくために、原則、外出・外泊はできません。**
ただし、止むを得ない事由で希望される場合は、主治医の許可が必要ですので、看護師にお申し出ください。
- ご家族の方が病院へ電話される時は、緊急時以外はご遠慮ください。
- **病院からお電話させていただく際、IP電話回線(050-で始まる番号)になる場合もございます。あらかじめご了承ください。**
- 入浴が許可された方は、看護師からご説明させていただきます。
※シャワー室の利用時間(9:00~17:00)
- 院内での携帯電話のご利用は各病室内のみ可能です。携帯電話のご利用は医療機器などに支障が出る恐れがありますので、病室以外でのご利用はご遠慮ください。なお、職員の使用している電話機は院内専用の電話機であり、医療機器に影響を与えないようになっております。
- 地震・火災などの非常事態が生じた時は、医師や看護師・職員の指示、誘導に従ってください。
なお、各病室に避難経路図が掲示してありますので、入院時には必ずご確認ください。
- 病状・治療上の必要性、その他の事情によって病室を変更したり、他の病棟へ転棟することがございますのでご協力をお願いいたします。
- 医師や看護師から、ご自分の病気や検査・治療について十分な説明を受けてください。
- 病気についてのプライバシーを守るため、患者さまご自身以外に病気の説明を受ける方を、ご家族など信頼できる人の中からあらかじめ選んでおいてください。
- **私物の管理について**
貴重品や入れ歯・眼鏡・補聴器・杖・携帯・衣服(下着等)・靴などの私物は個人での管理をお願いいたします。
※紛失時の補償は致しかねますので、ご了承ください。
- 入院中に病院宛ての宅配は御遠慮ください。
※紛失、破損等の補償は致しかねますので、ご了承ください。

8 面会時間・駐車場について

1.面会について

患者さまの安静と療養を妨げることをないように短時間をお願いいたします。また、発熱、咳などの症状がある方はご遠慮ください。面会時間は、次のとおりです。

平日 13:00 ~ 19:00
土曜・日曜・祝日 10:00 ~ 19:00

※上記の時間以外の面会は、患者さまの治療や安静の妨げになります。

必ず、時間を守っていただくようお願いいたします。

※面会時間のご都合が悪い方は、各病棟のスタッフステーションにお申し出ください。

※小児科病棟の面会については、両親と祖父母のみに限らせて頂いております。

2.駐車料金について

お見舞いに来られた方へ

駐車割引はありません

最初の1時間まで110円(税込)
(最初の30分無料+30分110円(税込))
以後30分ごとに110円(税込)加算

以下要件で来られた方へ

- 入退院当日のお付添い
- 手術、出産のお立会い
- 病院からの呼び出し

ナースステーションへお声掛け下さい

駐車割引引換証をお渡しします
(1Fの時間外受付にて割引処理して下さい)

当院の駐車場は別会社に管理・運営を委託しております。

駐車場内のトラブル等に関するお問い合わせは総合警備保障株式会社(03-5306-7255)へご連絡ください。

9 患者相談窓口のご案内(医療全般・医療安全・治療費・苦情など)

- 患者さまの病気や入院に関連していろいろな問題がある場合は、医師、看護師にご相談ください。または、2階患者支援センター内 1番カウンターで相談を受けつけております。
- ご相談機密を守り、各種専門職職員が、問題解決のお手伝いをいたします。ご希望の方は、ご遠慮なく医師または、看護師にお申し出いただくか、直接2階患者支援センターへお越しください。
- 事前にお電話をいただき、ご相談のご予約をいただければ、お待たせすることなく対応できます。
- ご相談を通じて知り得た個人情報、守秘するとともに、患者さまがご相談したことで不利益を被ることがないように十分に配慮いたします。

【相談窓口について】

1. 活動の趣旨 …… 患者さま、ご家族からのご相談に対して適切な対応を行います。
2. 窓口の設置場所 …… 2階患者支援センター内 1番カウンター
093-921-0560(呼出)
3. 窓口対応時間 …… 8:30~17:00(土日祝日休み)

次のようなことでご心配、お困りの方は、ご相談ください。

- 誰に相談すればよいか分からない
- 治療等での心配がある
- 治療と仕事・学業の両立や家族のことが心配である
- 医療費や生活費など経済的な不安がある
- 退院後の生活に不安がある
- 介護保険、障害者福祉など、保健・医療・福祉制度について知りたい
- 医療安全に関すること
- セカンドオピニオンに関すること

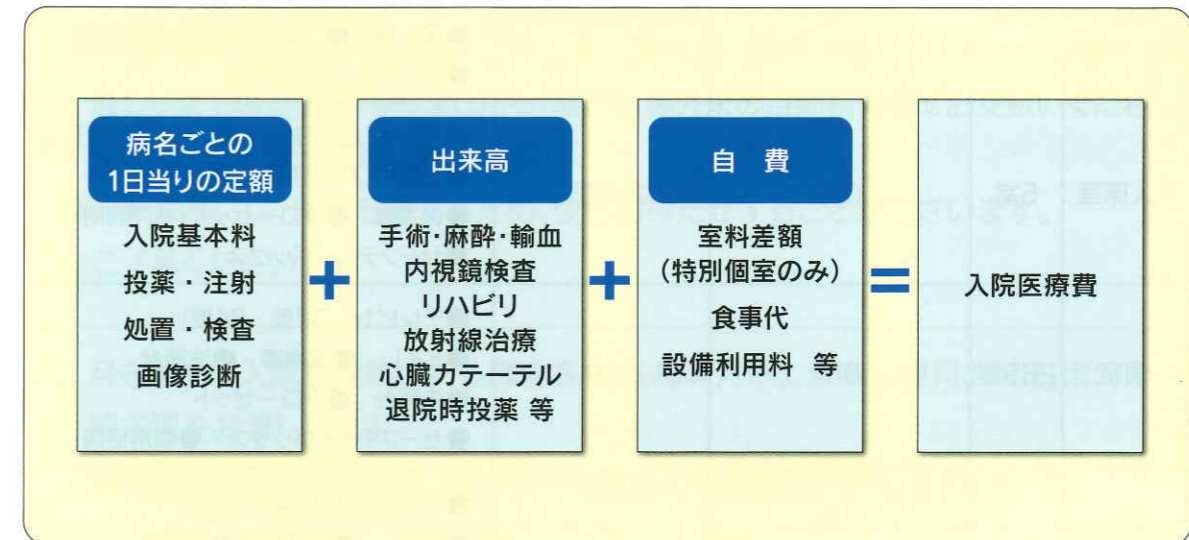
当院では、入院～退院～在宅療養へ一連の医療・介護支援を総合的に提供しています。上記の不安をお持ちの方は、当院スタッフへお気軽にご相談ください。お電話でのご相談もお引き受け可能です。

10 入院の費用

1.費用について

当院は厚生労働省が認めるDPC(診断群分類包括評価制度)対象病院となっております。

「診断病名」と「医療サービス」との組み合わせの分類をもとに1日当りの包括診断部分の医療費が決める計算方式です。



※病院からのお願い

DPCは、一つの病名に対して入院診療を行う事を前提とした制度です。

そのため、他の病気の治療や検査を希望された場合は、退院後にお願いする事がございますので、あらかじめご了承ください。

2.限度額認定証について

医療機関に提示すると、窓口でのお支払い(1ヶ月単位)が自己負担限度額までになる認定証がございます。健康保険証に記載されている保険者へ申請手続きを行ってください。詳しくは別紙『高額療養費・高齢者医療費についてのお知らせ』をご覧ください。

3.病室のご案内

病室形態	室数	室料差額(月額)	設備利用料	主な室内設備
ICU・HCU 救急病棟		0円		
SCU	1室	0円	880円(税込)/日	●テレビ1台(19型) ●トイレ(共同利用) ●洗面台(共同利用) ●床頭台 ●保冷庫 ●クローゼット(共同利用) ●セーフティーボックス
6人床室	5室	0円	880円(税込)/日	●テレビ1台(19型) ●トイレ(共同利用) ●洗面台(共同利用) ●床頭台 ●保冷庫 ●クローゼット(共同利用) ●セーフティーボックス
個室	289室	0円	880円(税込)/日	●テレビ1台(32型・24型) ●トイレ ●保冷庫 ●洗面台 ●床頭台 ●クローゼット ●セーフティーボックス ●個別空調
特別個室	2室	13,200円(税込)/日	0円 ※室料差額に含む	●テレビ2台(42型・19型) ●トイレ ●冷蔵庫 ●洗面台 ●床頭台 ●クローゼット ●セーフティーボックス ●浴室 ●応接セット ●個別空調

※Wi-Fi環境をご利用の方は「取扱案内書」をお渡ししますので、患者支援センターまでお越しください。

※テレビカードをご購入の必要はございません。

※防災の観点より、院内に患者さま・ご家族さま用の電子レンジ・トースターは設置して
おりません。

※設備・備品(リモコン・カードキー等)を紛失・破損された場合は、実費にて費用を請求
させていただきます。

※特別個室以外は一般病室のため、個室と6人床の選択はできません。
病室運用の都合に応じて移動を行います。

11 退院の手続き

1.退院は原則として午前10時までをお願いいたします。

2.退院精算までの流れ

①退院日前日(15時以降)に「概算金額のお知らせ」を病棟でお渡ししますので、入院
費のご用意をお願いいたします。

②退院日当日、「退院精算金額のお知らせ」を病棟でお渡しします。

受け取りましたら自動精算機でお支払いください。

※退院が休日・時間外・土曜日12時以降の場合は、「概算金額のお知らせ」を病棟でお
渡ししますので、受け取りましたら1階の救急外来の自動精算機でお支払いください。
後日、正規金額を連絡いたします。

※精算業務には、時間を要するため、少しお待たせすることがございます。
ご了承ください。

月を越えて入院を継続される患者さまは、毎月月末に計算し翌月の10日頃に
請求書をお渡しします。
請求書をお受け取りの後、速やかに支払いをお願いいたします。

3.お支払いの方法について

当院では現金のほか、ICチップ付きクレジットカード(VISA・JCB・マスター・アメ
リカンエクスプレス・ダイナースクラブ)がお使いいただけます。



※クレジットカードご利用の際には、暗証番号が必要です。

※クレジットカード限度額をご確認の上、ご利用ください。

なお、限度額についての詳細は、各クレジットカード会社にお問い合わせください。

※領収書は所得税の医療費控除・高額療養費の払い戻し等に必要です。

領収書の再発行は行っておりません。紛失されませんよう大切に保管してください。

※ATM(西日本シティ銀行)は、1階コンビニエンスストア横にございます。

[ご利用時間] 平日/7:30~20:00 土日祝/8:00~20:00

12 診断書・証明書等の発行について

診断書および各種証明書が必要な場合は、以下の要領にてお申し込みください。

なお、診断書・証明書等の発行業務を円滑かつ迅速に行うために、申し込み窓口は限定させていただいておりますので、他窓口で申し込みされてもお断りさせていただきます。

1. 申し込み窓口

受付時間：月曜日～金曜日（祝日除く） 9:00～17:00

下記のものをご用意いただき、患者支援センターにてお申し込みください。

- 診察券
- ご依頼の保険会社などの診断書・証明書の用紙
(当院の規定用紙を使用する場合がございますので、あらかじめご了承ください)
- 文書料金(お申し込み時にお支払いください)
※お申し込み後のキャンセルならびにご返金は出来ませんのであらかじめご了承ください。
- 郵送でのお受け取りをご希望の方は、診断書料の他に郵送料をご負担いただきます。
※入院中の患者さまは混雑を避けるため、午後からお願いいたします。
※入院中の患者さまが申し込まれる際は、退院日が決まってからお願いいたします。

2. 患者さま本人以外が申し込まれる場合

患者さまご本人以外の方が申し込まれる場合には、委任状(特に指定はございません。当院ホームページからもダウンロード可能です)およびお申込者の本人確認(運転免許証など)ができるものが必要です。

委任状およびお申込者の本人確認が出来ない場合は、受け付けることができませんので、ご了承ください。

3. 電話・郵送での依頼

ご本人または委任状の確認ができない為、原則としてお取扱いはしておりません。

4. 作成までにかかる日数

診断書の内容によっては、作成に概ね2週間程度のお時間をいただいております。なお、お預かりする書類や担当医によって作成に要する期間が異なりますので、受け取り期日を前後することがございます。予定日より前に来院される場合は、事前にお電話で出来上がりの確認をお願いいたします。

5. その他

- 複数科の証明につきましては、原則、各科ごとでの作成とさせていただきます。
(同一疾病で一入院期間中の転科の場合は最終診療科にて作成いたします)
- 診断書や証明書の内容によっては、改めて診療しないと記入できないものもございますので、あらかじめご了承ください。その場合は、後日当院よりご連絡いたします。
- 当院の診療記録保管期限を過ぎた内容に関する診断書等の作成については承ることができません。

13 療養の給付と直接関係ないサービスの利用について

当院では、患者さまが入院生活を快適に過ごしていただけますように日常生活上必要なサービスをご用意しております。

また、病室内設備利用料を徴収いたします。

ご理解をいただき、同意書に署名をお願いいたします。

同意書は患者支援センターへご提出ください。

14 入院誓約書、身元引受け・連帯保証確認書記入上のお願い

入院誓約書

- ご記入は、できる限り患者さまが自署いただきますようお願いいたします。
- 代筆される場合は、代筆理由および代筆者の続柄、ご氏名の記入をお願いいたします。
- ご氏名をご記入の後、捺印をお願いいたします。

身元引受け・連帯保証確認書

- 署名は必ず自署をお願いいたします。
- 入院当日までにご記入いただけない場合は、速やかに(2～3日後までに)患者支援センターへ提出してください。
- 連帯保証人は原則として患者さまのご身内の方を1名、もう1名は生計を共にされていない方をお願いいたします。できるだけ近郊にお住まいの方をお願いいたします。
- 電話番号は加入電話のご記入をお願いいたします。携帯電話をお持ちの場合、併せてご記入いただきますと速やかな連絡が可能となります。携帯電話のみをお持ちの方は、携帯電話番号のご記入をお願いいたします。
- 勤務先・職業、勤務先電話番号は、差しつかえなければご記入をお願いいたします。
(ご自宅に連絡が取れない場合など、連絡先の確保を目的にご記入を願うものです)
- 記載欄はもれなくご記入をお願いいたします。
ご不明な点は、ご遠慮なくお尋ねください。

自ら行う

はいけっせんそくせんしょう

肺血栓塞栓症の予防法

肺血栓塞栓症(エコノミークラス症候群)とは

肺の血管に血栓(血のかたまり)が詰まって、突然、呼吸困難や胸痛、動悸(ドキドキする)などを起こす病気です。

※この病気は、長時間飛行機に乗った際に足の血流が悪くなり起こったことから「エコノミークラス症候群」とも呼ばれています。

どうして起こるの？

入院後、ベッド上で足を動かさないでいると足の血の流れが悪くなり、血栓ができやすくなります。その血栓が何らかのきっかけで肺まで流れて起こります。

肺血栓塞栓症を予防するためにできること

出来る範囲で足先を前後に動かしましょう！

そうすることで足の筋肉が動き、血のめぐりがよくなります。

POINT!

こんなときは？

- いつもと違う症状 —
- 息苦しさ ●胸痛 ●足の痛み
 - 動悸(ドキドキする)
- があったときは、医師・看護師に伝えましょう。



北九州総合病院 こども患者権利憲章 ～北九州総合病院を受診したこどもたちへ～

私たちは、平成元年11月20日に国連総会で採択された「こども権利条約(児童の権利に関する条約)」の精神に則って北九州総合病院 こども患者権利憲章を策定しています。

1. あなたは、どのような病気にかかったときでも、ほかの人と同じように、よい医療を受けることができます。
2. あなたは、どのようなときでも、ひとりの人間として大切にされ、病院の人たちや、ご家族と力を合わせながら医療を受けることができます。
3. あなたは、病気のことや病気を治していく方法を、あなたがわかることばや絵などを使って、あなたがわかるまで病院の人におしえてもらうことができます。
4. あなたは、病気のことや病気を治していく方法について、十分な説明を受けたいうえで、自分の考えや気持ちを病院の人やご家族に伝え、その決定に参加することができます。
5. あなたは、わからないことや不安なことがあるときは、いつでもご家族や病院の人たちのほかにも別の先生に聞いたり、話したりすることができます。
6. あなたは、病気の治し方や薬が効くかどうかなどの研究への協力を頼まれたときは、十分な説明を受けて、協力するかどうかを自分で決めることができます。やめたくなれば、いつでもそれをやめることができます。決めるときに、わからないことや不安なことがあればいつでも、ご家族や病院の人たちに聞いたり、話したりすることができます。
7. あなたは、不必要な入院、医療的処置や検査から守られ、できるかぎり安全に心配りされた医療を受けることができます。
8. あなたは、入院していても、勉強したり遊んだりすることができます。
9. あなたは、入院しているときでも、できるかぎりご家族と一緒に過ごすことができます。
10. あなたの病気がよくなるように、あなたのからだや気持ちのことをできるだけわしく病院の人たちに伝えましょう。
11. あなたやみんなが気持ちよく過ごすために、病院の約束や社会の約束を守りましょう。

令和元年10月1日
北九州総合病院 病院長